令和３（２０２１）年度
神戸大学大学院国際文化学研究科　博士課程後期課程

外国籍特別入試　筆記試験問題

区分：日本語

科目：小論文（読解と論述）

# 令和3（2021）年度　神戸大学大学院国際文化学研究科博士課程（後期課程）

# 試験問題　　日本語（小論文）

（注）問題用紙４枚、解答用紙４枚、下書き用紙１枚
問題 I, II の解答は、それぞれ指定された解答用紙に記入すること

問題Ⅰ　次の文章を読んで、以下の問１～問２に日本語で答えなさい。

（問題文省略）

（出典：前田健太郎『女性のいない民主主義』岩波新書、2019 年、17～19 頁）

問１　なぜ今日の日本では男性優位なのか。著者の意見を 200 字程度でまとめなさい。

問２　ここで述べられている女性のダブル・バインドについて、あなたはどう考えるか。300 字程度で述べなさい。

問題Ⅱ　次の文章を読んで、以下の問１～問２に日本語で答えなさい。

（問題文省略）

（出典：西 成彦「暴れるテラピアの筋肉に触れる」、西 成彦・原 毅彦（編）『複数の沖縄―ディアスポラから希望へ 』人文書院、2003 年、7～9 頁。一部改変）

問１　下線部（1）「さらに複雑な推移」とは、どのようなことか。120 字程度で説明しなさい。

問２　下線部（2）「生態系保全の名の下に外来種の根絶を叫ぶ環境主義と移民排斥的なナショナリズムとが結託する現代神話」とは、どのようなことか。250 字程度で説明しなさい。